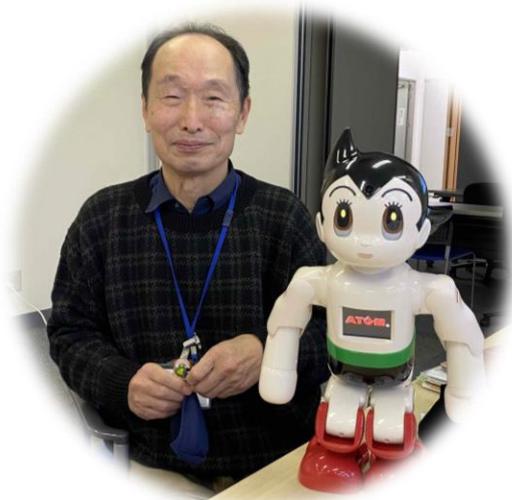


活動団体名

筑後を守るドローン隊



代表 木本 義清

かなりの機械好きで、趣味でロボットを作ることも。
隣はその作品のひとつ、「アトムくん」。

活動略歴***** (発足) 2021年4月1日

通信会社で働いて培ったデジタル技術を用いて、社会貢献することを目的に発足。子どもの居場所づくり、高齢者の認知症予防など幅広い分野で活動しています。

■おもな取り組み

- ・子どもプログラミング教室（2か月に1回）

場 所：久留米市市民活動サポートセンター みんなる、
石橋記念くめっ子館など

参加費：500円

- ・シニア向けスマートフォン教室（毎月第3木曜日）

場 所：久留米市市民活動サポートセンター みんなる

参加費：500円

※今後の取り組みは変更になることがありますので、HPをご確認ください。

HPはこちら <https://chikugomamoru.com/>

市民活動と聞くと“自分にもできるのだろうか”と考えてしまう人も少なくないと思います。今回は、自分の得意分野を活かしてその一歩を踏み出した「筑後を守るドローン隊」にスポットをあてて、代表の木本さんにお話を聞きました。

活動をはじめたきっかけ

私は、日本電信電話公社（現 NTT）で 40 年以上働き、国内外を回り様々な経験をしました。65 歳で退職し、2 年程のんびり暮らしましたが、再就職先として市民活動サポートセンターみんなる（以降、みんなる）を選びました。当時は「市民活動」について全く知りませんでしたが、みんなるで様々な活動団体と話すうちに、市民活動の良さに惹かれ、もしかしたら自分が持っている技術も困っている人の役に立つのではないかと思うようになりました。これが活動を始めたきっかけです。

どんな取り組み？

～子どもプログラミング教室～

子どもたちの居場所づくりの一環として実施している事業です。令和2年度から小学校において、プログラミング授業が

必須科目になったので、居場所づくりに加えて、ドローンと融合しながら学校教育をサポートしていきたいという思いもあります。子どもたちの理解度に応じて内容を工夫しています。



ドローン操縦体験の様子



プログラミング教室の様子

～シニア向けスマートフォン教室～

デジタル化が進む中では、デジタルデバインド（情報技術の恩恵を受けることのできる人とできない人の間に生じる経済格差）を解消していかなければなりません。特に高齢者層はデジタルデバインドが加速している状況にあり、高齢者を“取り残さない”取り組みが必要だと考えています。そこで、本事業ではスマートフォンやパソコンの電源の入れ方からメール・SNSの利用方法などを、個々人に分かりやすく学んでいただく場を提供しています。どのようなことを学びたいかヒアリングしながら、個々人にあったカリキュラムを作成し講座を進めています。



アトムくんも一緒にウォーミングアップのラジオ体操



スマートフォン講座の様子

やりがいや活動の魅力

「子どもプログラミング教室」では、子どもたちの感動を肌で感じることができました。最初は全員初対面で会話が少なかったですが、グループでわいわい話してドローンを飛ばすことで、一体感が生まれている様子でした。私たち自身、子どもに“教える”というよりも“一緒にやっている”ような感覚で、楽しんで活動しています。

「シニア向けスマートフォン教室」においては、スマホを教えるだけでなく、一緒にラジオ体操に取り組むなど、参加者のみなさんが健康でいきいきと交流することができる居場所づくりにもなったように思います。

活動するにあたり、時代に沿った知識を得ることができるため、私自身も学びの機会になっています。それも活動の魅力だと思います。

必要としている人へ向けて活動を継続する

「シニア向けスマートフォン教室」においては、個々人に寄り添ってカリキュラムを作成しているため、参加人数が限られてしまいます。これを課題として捉え、今後はより多くの人の支援につながるよう、メンバーを増やすなど試行錯誤しながら事業を展開していきたいです。また、ドローンを使って共働きやひとり親家庭の子どもたちを対象に、親子の絆を育むようなイベントを開催したいです。

運営面については、もっと自分たちのことを知って欲しいので、活動内容をホームページに逐一掲載していきたいと思っています。

活動を始めたい方へメッセージ

もちろん失敗することもあります。必ず次に繋がると信じています。失敗を繰り返しながら活動を進めてみてください。活動が軌道に乗ることが一番ですが、できることを、できる範囲でやって、無理なく続けられることを大切に。自分たちの生きがいにもなっているという実感を得ながら、楽しんで取り組んでください。

また、イベントの宣伝は、チラシやフェイスブックなどのSNSも大事ですがクチコミも重要です。今回、みんくるを経由して多くの団体とつながる機会をいただき、人や団体とのネットワークの大切さを知ることができました。



保育園での活動の様子